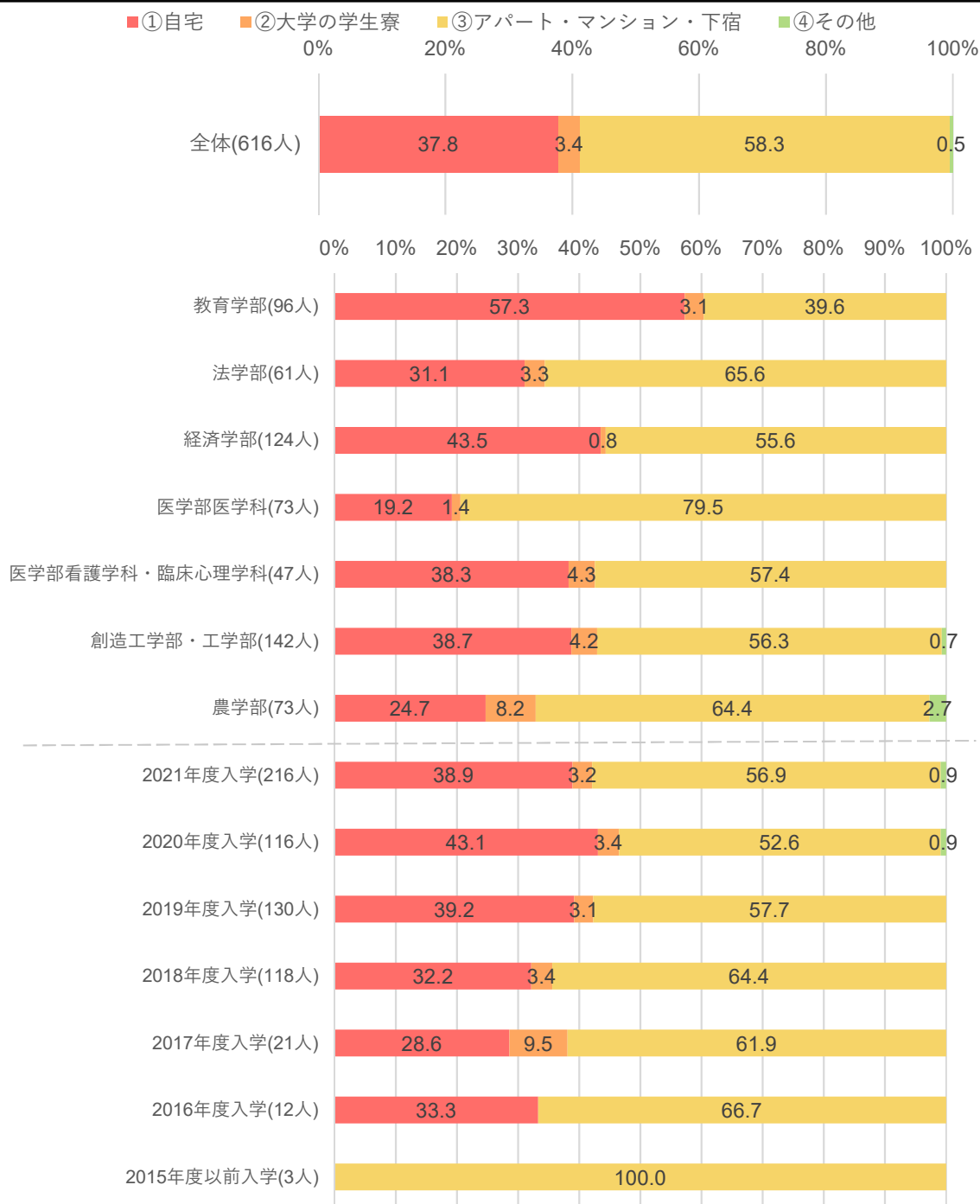


### 3 経済状況

#### (1) 住居の形態

問7 あなたが現在住んでいるのは次のうちのどれですか。

住居形態については、全体の約6割が下宿生となっています。学部別に見れば、教育学部の自宅生が約57%と他学部比べて高い水準にあります。一方で、医学部医学科の自宅生が20%程度となっており、他学部と比べて低い水準にあることがわかります。全学年を通じて下宿生の割合が高くなる傾向にあります。

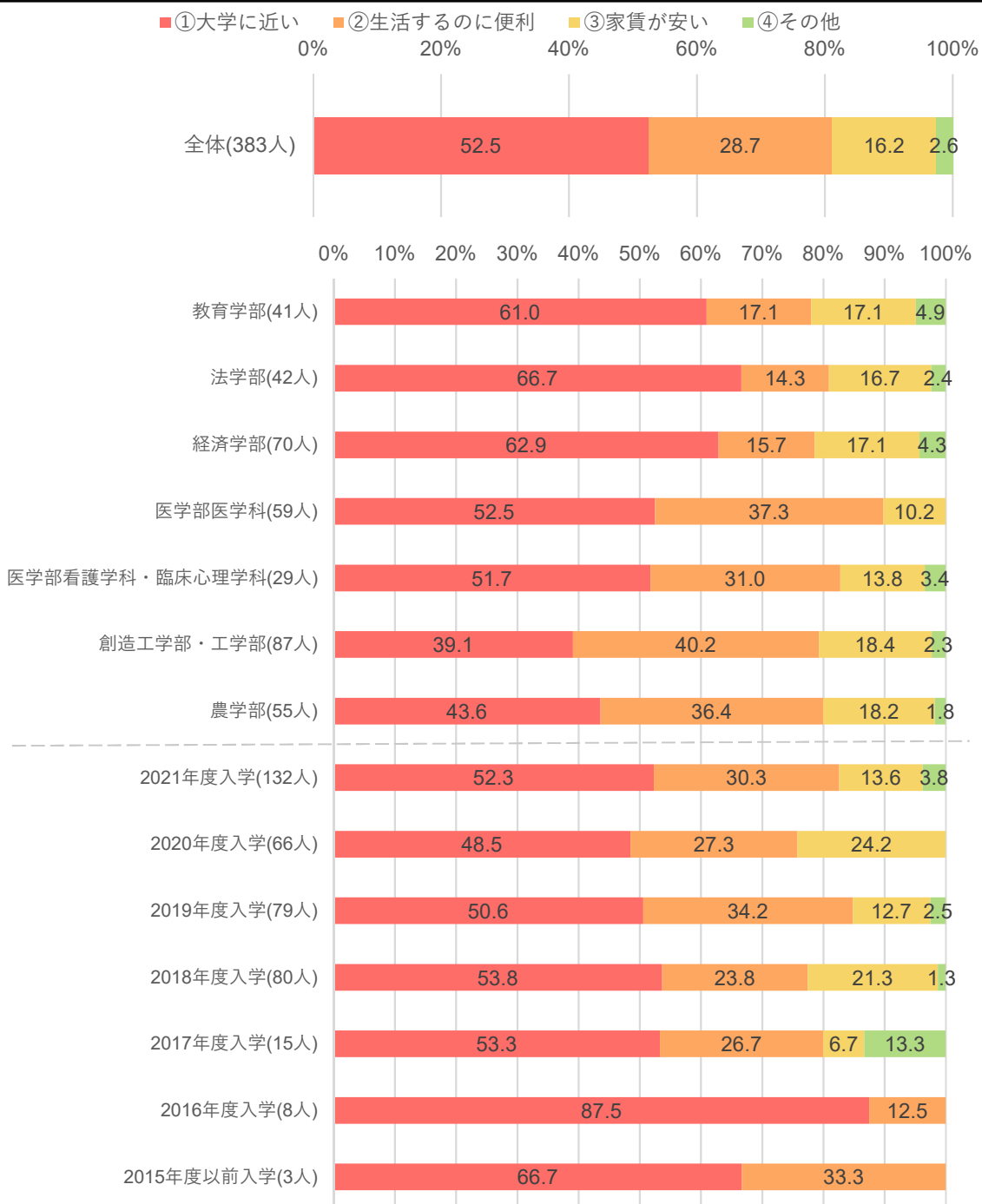


## (2) 住居を選んだ理由

問8から問14まで、現在、自宅以外に住んでいると回答した方におたずねします。

問8 現在の住居を選んだのは次のどの理由からですか。

住居の選択理由としては、全体の半数程度が大学に近いという「距離」で選んでおり、3割弱が「利便性」で選んでいます。学部別にみれば、幸町キャンパスに所属する学部については6割強が「距離」で選んでいます。他方、医学部、創造工学部、農学部では、幸町キャンパスに位置する学部と比べ、「利便性」で選択している学生が多くなっています。また、医学部の学生は家賃が安いという「経済的理由」で選択している学生が他学部と比べて少ないのが特徴といえます。全学年を通じて距離、利便性の順となっています。



問9 問8の質問で「4.その他」を選択した方は、その内容を記述してください。

教育学部

・留学生と関われる	
-----------	--

法学部

・実家	
-----	--

経済学部

・インターホンがモニター付きかや部屋の内装で決めた。 ・家がいい                      ・家具が全て備え付けだった	
--	--

医学部医学科

回答なし	
------	--

医学部看護学科・臨床心理学科

・他にいいところなかった	
--------------	--

創造工学部・工学部

・工学部に近い ・4年間を通して自転車で通える場所であるから	
-----------------------------------	--

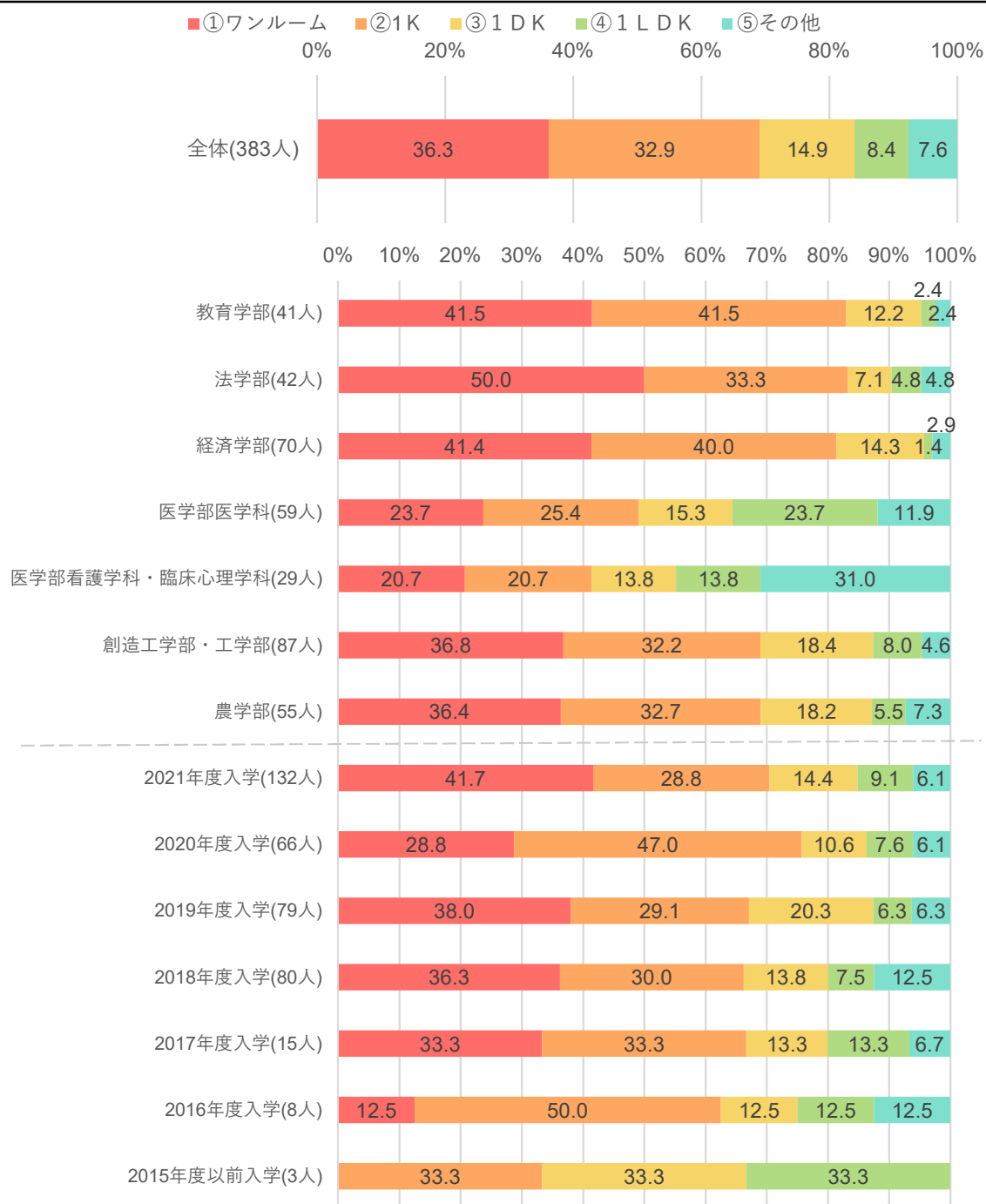
農学部

・祖母の家	
-------	--

(3) 部屋の間取り

問10 現在の住居の部屋の間取りはどのタイプでしょうか。一つ選んで教えてください。

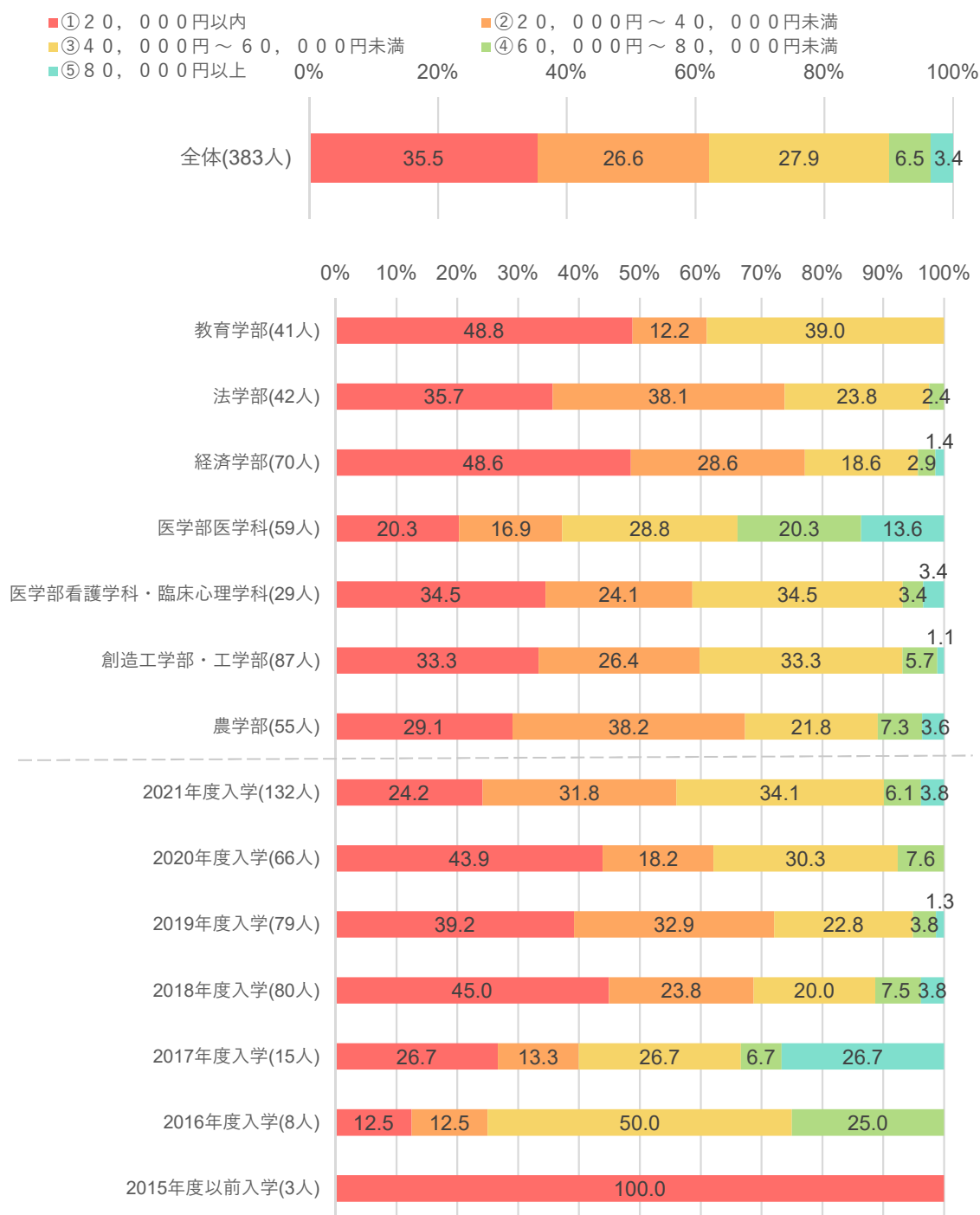
間取りについてみれば、全体ではワンルームと1Kでほぼ7割を占めていることがわかります。学部別で見れば、医学部学生のワンルームと1K選択率が他学部比べて低い水準にあり、部屋数の多い間取りを選ぶ傾向にあることがわかります。入学年度別にみると、2020年度入学者で1Kの選択が他年度に比べて多いですが、年度を問わずワンルームと1Kでほぼ7割を占めるという全体の傾向は変わっていません。



(4) 1ヶ月の仕送り額

問11 あなたの仕送り額(家賃を除く)はいくらですか。

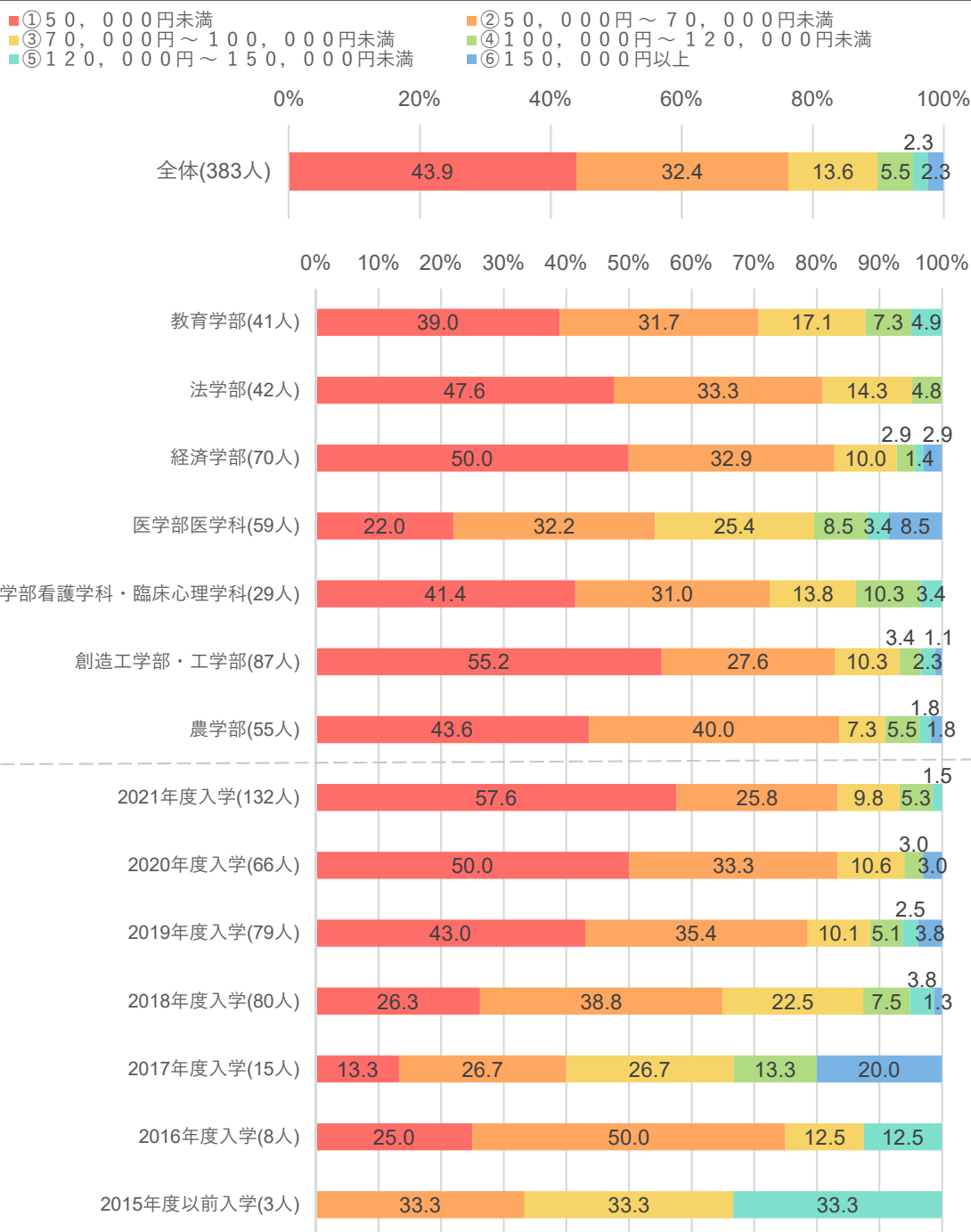
1ヶ月の仕送り額については、4万円未満が全体の6割程度を占めており、6万円以上の割合はおよそ1割となっています。学部別にみれば、教育学部生と経済学部生の仕送り額は他学部生よりもやや低く、逆に医学部生は高い水準となっています。特に医学部医学科では、6万円以上の仕送りを受ける学生が3割を超えています。入学年度別に見ると、2021年度入学者の仕送り額は高い水準にあります。



(5) 1ヶ月の支出額

問12 あなたの最近1年間における1ヶ月の支出の平均額（授業料は除きます）はいくらですか。

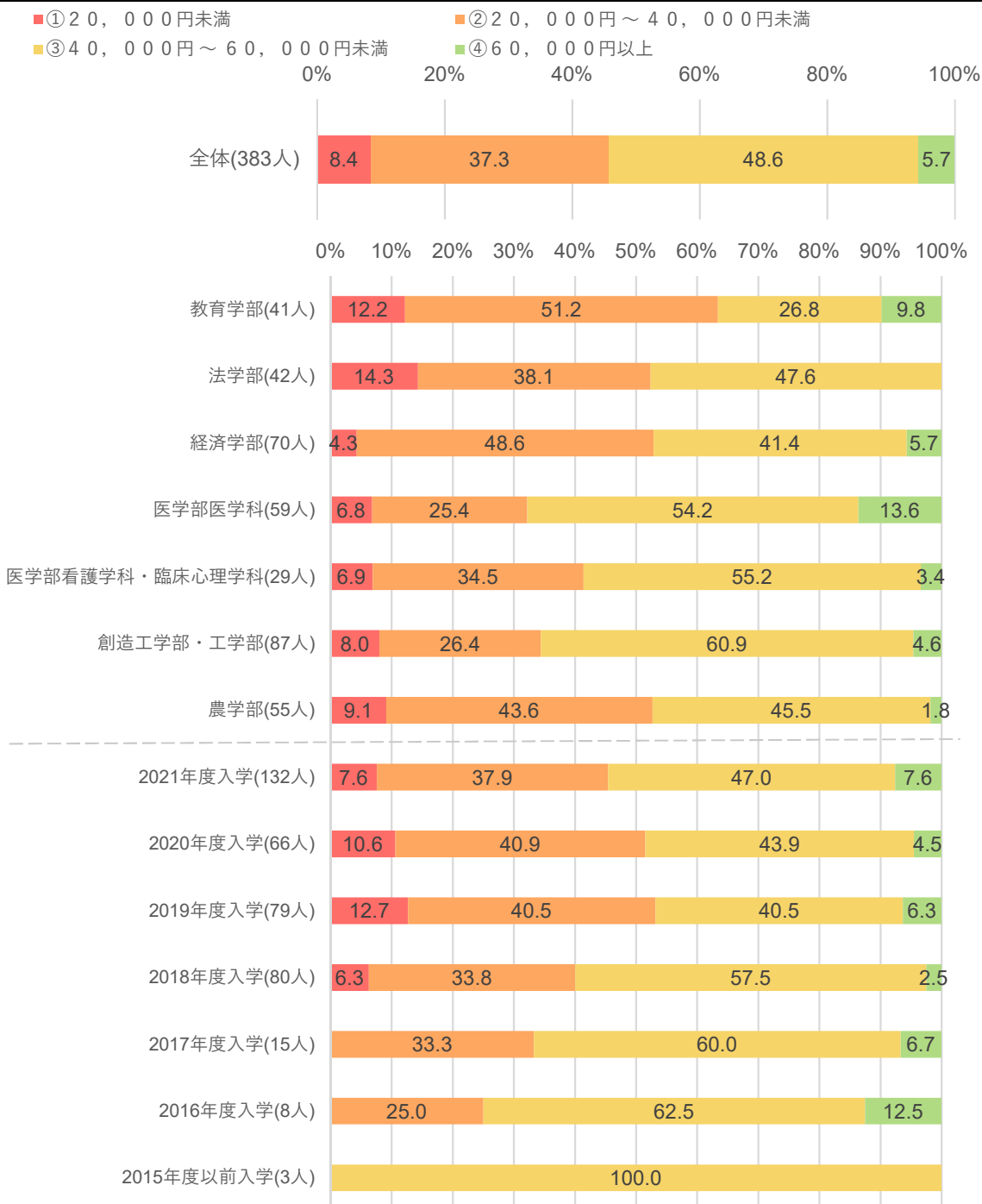
1ヶ月の支出額をみると、5万円未満が全体の4割程度を占めており、10万円を超える学生はおよそ1割となっています。学部別で見れば、医学部の学生は支出が多く、医学部医学科では2割程度の学生が10万円以上を支出しています。また、学年が上がるにつれて、支出額は増加する傾向があります。



(6) 1ヶ月の住居費

問13 あなたの1ヶ月の住居費はいくらですか。

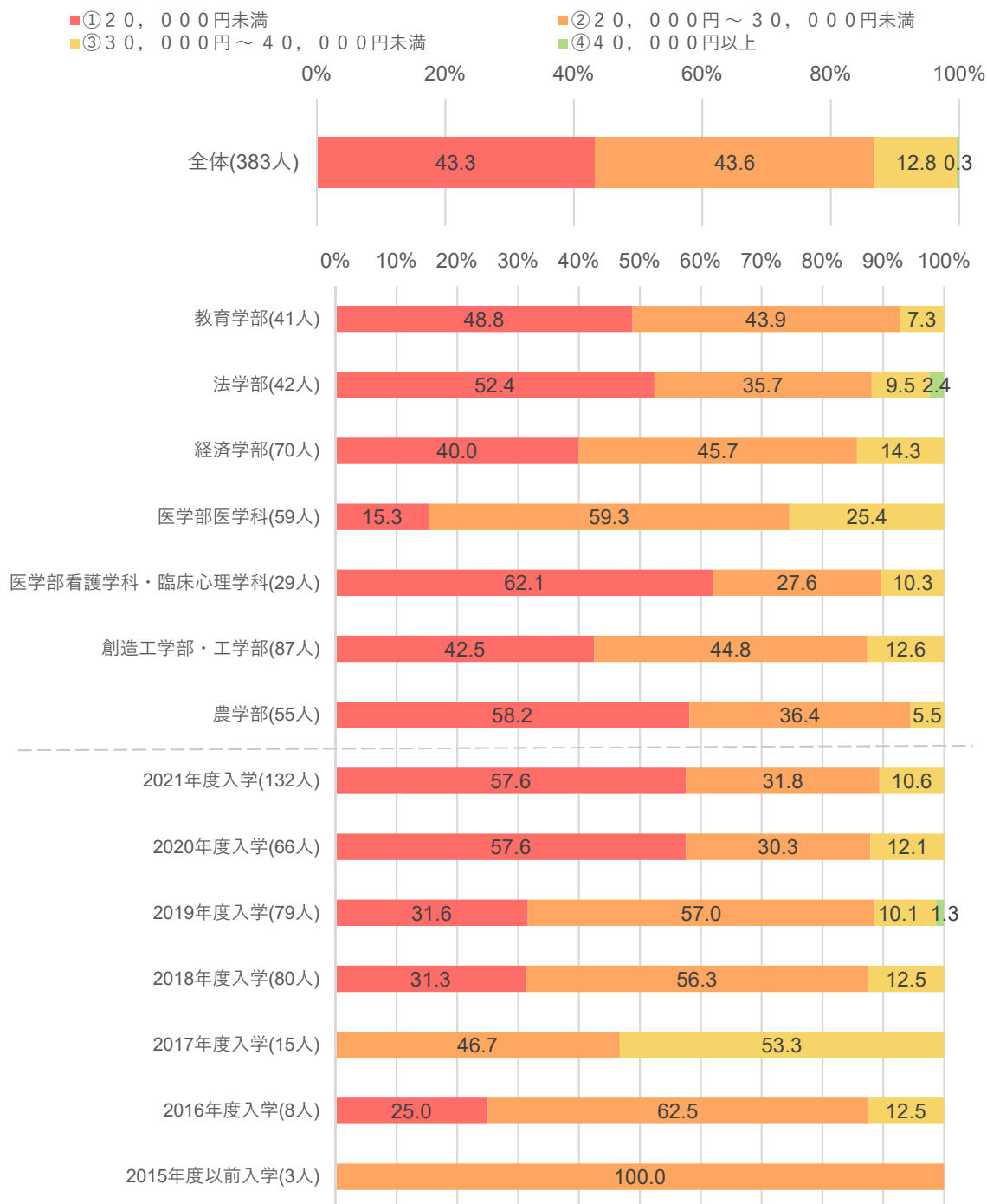
1ヶ月の住居費に関しては、全体の半数弱が4万円未満であり、6万円以上の学生は6%程度となっています。学部別にみると、医学部と創造工学部の学生は住居費が高く、4万円以上が6割程度を占めています。特に医学部医学科の学生は、6万円以上が1割を超えています。入学年度による違いはあまり見られません。



(7) 1ヶ月の食費

問14 あなたの最近1年間における1ヶ月の食費の平均額はいくらですか。

全体を見てみると一カ月の食費が2万円未満と回答している学生が40%以上を占めており、3万円未満の学生が85%を上回っています。学部別でみると医学部医学科が他学部に比べ高い傾向にあります。また、学年別にみると1、2年生の食費が低い傾向にあります。

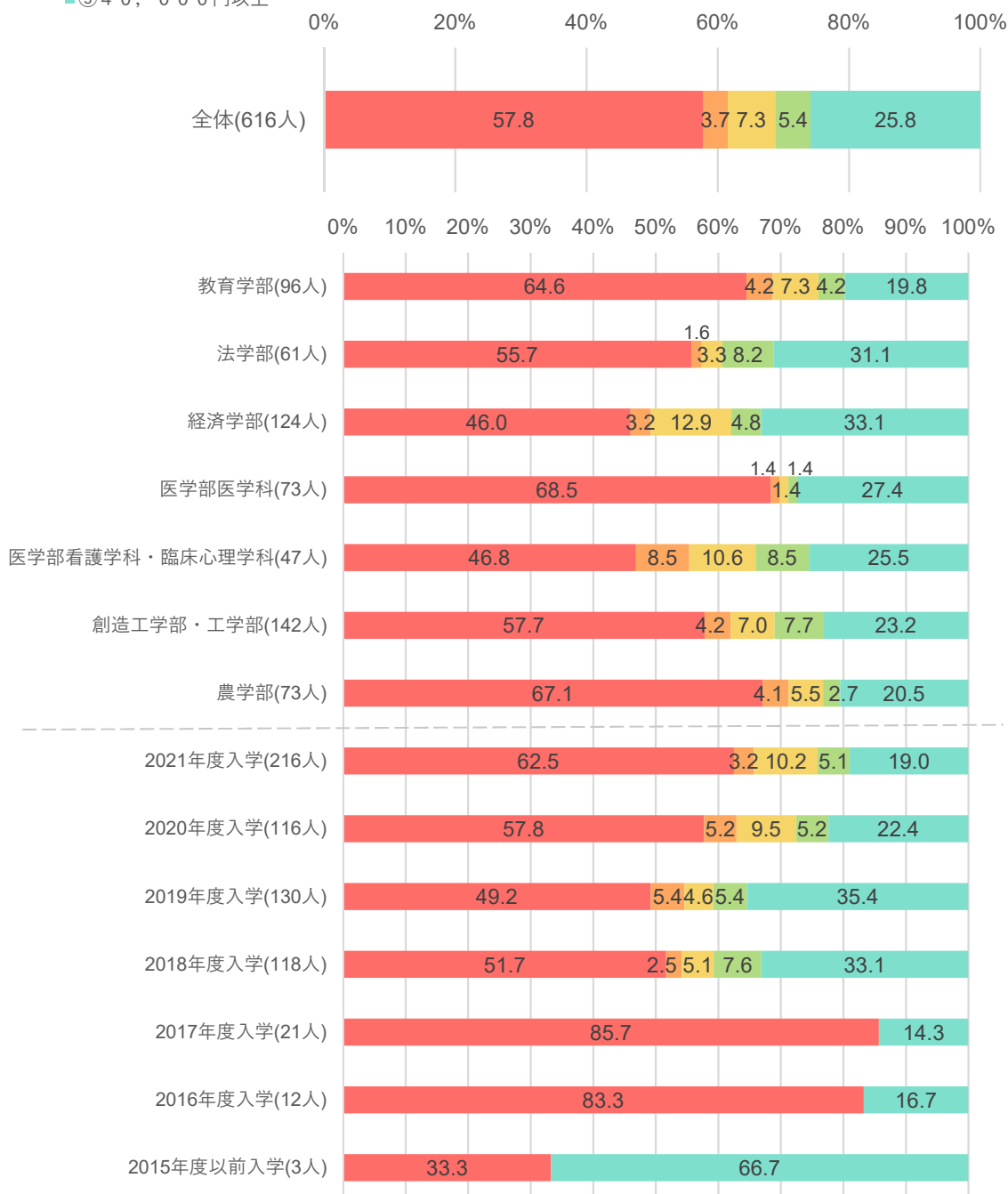
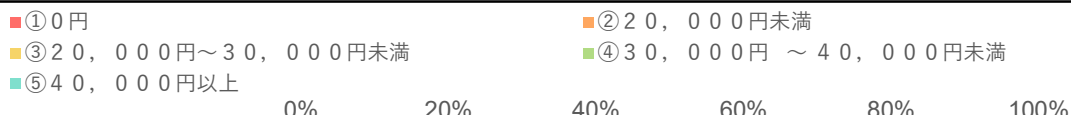




(8) 1ヶ月の奨学金

問15 あなたの1ヶ月の奨学金はいくらですか。

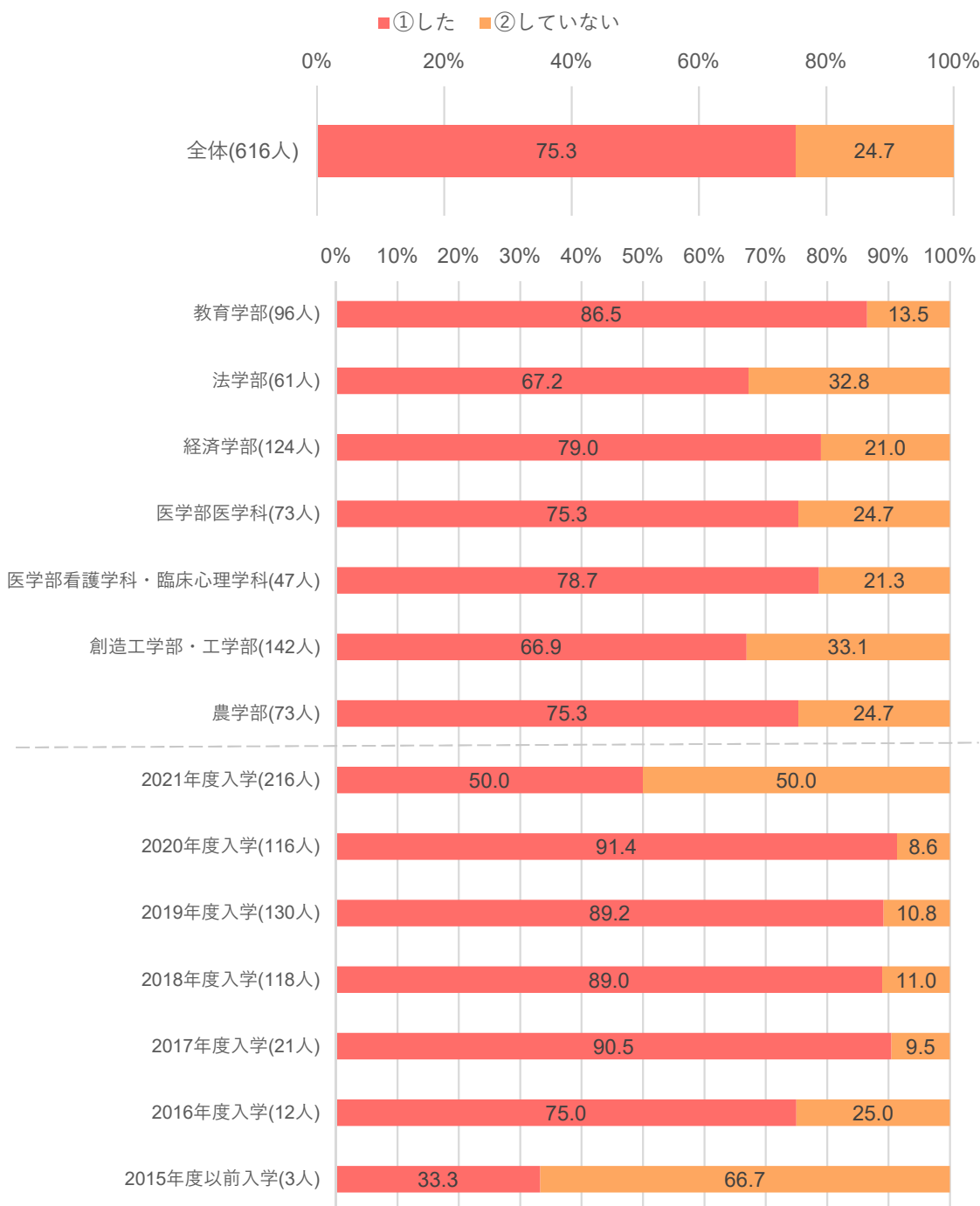
全体では奨学金非受給者の割合は60%弱であり、医学部医学科、農学部、教育学部においてその割合が高くなっています。一方、経済学部、医学部看護学科・臨床心理学科の奨学金非受給者は50%以下となっています。また、過年度生を除けば、高学年ほど奨学金受給者の割合は高くなる傾向にあります。



(9) 過去1年間のアルバイト経験

問16 あなたは最近1年間にアルバイトをしましたか。

全体では、75%ほどが最近1年間にアルバイトを経験しています。特に教育学部においてアルバイト経験者率が高く(86.5%)、創造工学部・工学部がもっとも低い(66.9%)傾向が見られます。また、1年生におけるアルバイト経験者が50%と低いものの、過年度生を除く2年生以降は90%程度がアルバイト経験があると回答しています。

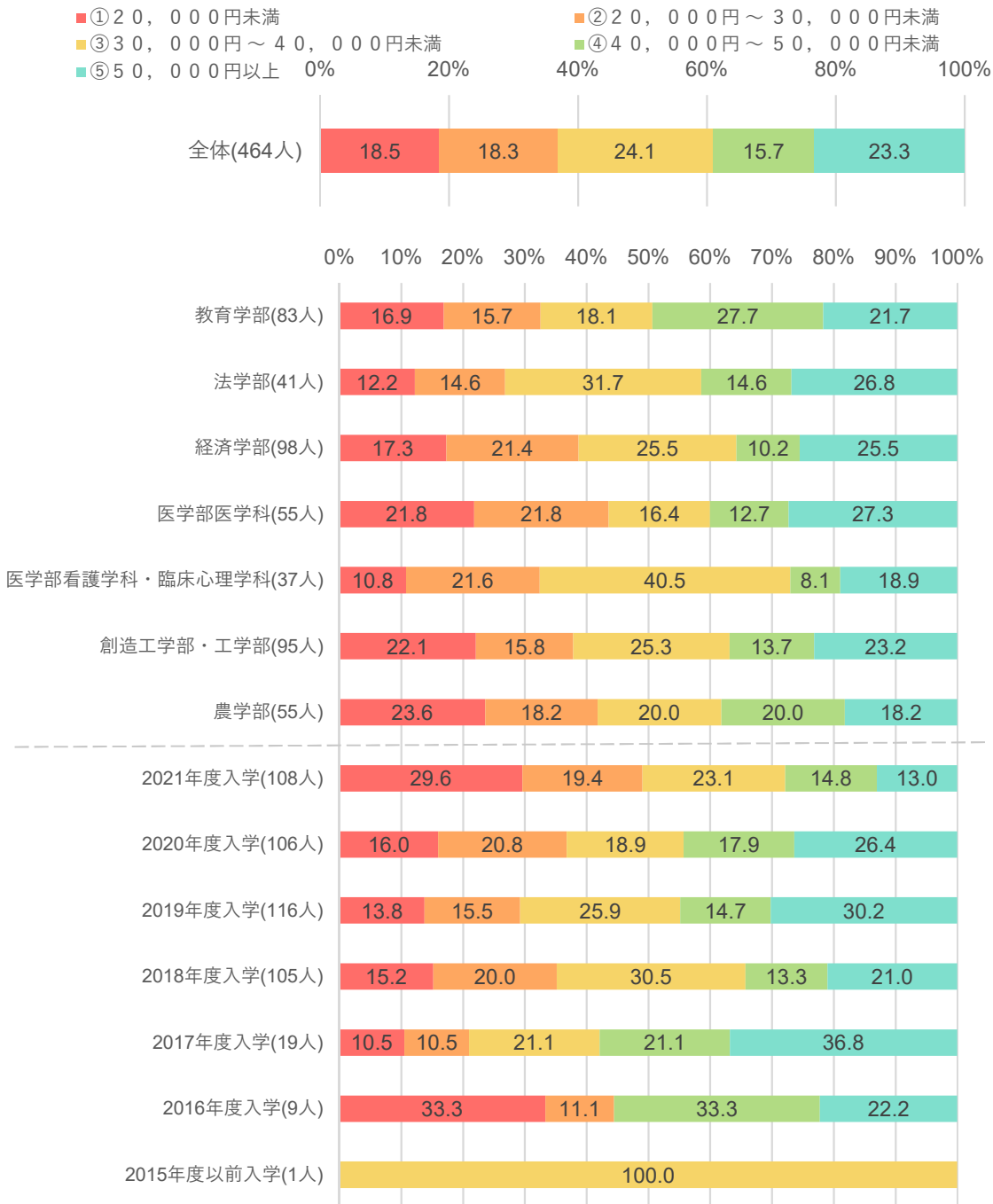


(10) 1ヶ月のアルバイト収入

問17から問19まで、アルバイトをしたと回答した方におたずねします。

問17 あなたの1ヶ月のアルバイト収入の平均額はいくらですか。

全体で見ると、20%強の学生が月5万円以上のアルバイト収入を得ています。1年生は上級生に比べてアルバイト収入が低い傾向にあります。





(12) アルバイト収入の主な用途

問19 アルバイト収入の主な用途は何ですか。次のうちから一つ選んで教えてください。

全体的に生活費および教養・娯楽費への支出が多い傾向があり、それぞれアルバイト収入の47%、34%を占めます。学年が上がるにつれ、生活費への支出割合が大きくなる傾向があり、4年次には生活費が60%近くに達しています(過年度生除く)。

